

Weekly Report

小諸浅間ロータリークラブ



暮生しよう みんなの人生を豊かにするために

2021～2022 年度
国際ロータリーのテーマ

- ◆例会日/週火曜日 12:30～13:30 ◆例会場/小諸市鶴巻 音羽
- ◆事務局/〒384-0025 長野県小諸市相生町 1-2-12 エイワンビル 3階
- ◆会長 / 小林 秋生 ◆副会長 / 加藤 輝男
- ◆幹事 / 朝倉 俊次 ◆広報・情報委員長 / 両川 博之

NO. 1529 令和3年10月5日



◆点鐘	小林 秋生会長
◆SAA	小山 等委員
◆ソング	君が代・誕生日

◆結婚祝

- 9月 前田博志会員 寿美子夫人
小山 等会員 志帆夫人
- 10月 掛川興太郎会員 久江夫人
田中洋介会員 祐子夫人

◆皆勤祝

- 10月 加藤輝男会員 ④

【会長挨拶】小林 秋生 会長

8月のお盆帰省、学校の夏休み等、都会との人流が激しく、この影響で8月後半には全県の警戒レベルが5と言うことで、9月度の例会を全部お休みになってしまいました。しかし、9月末になって、都会も地方も改善が進み、今日はいこうして、久しぶりに皆さん顔を合わせる事が出来ました。

さわやかな秋も盛りに入り、何か大変嬉しい気分であります。ワクチンも大変進んでおりますが、しかし、ブレーク感染などのフレーズも出て来て、不安が少なくなった訳ではありません。生活社会が変化したことをよく理解して慎重に過して行きたいと思っております。

去る8月28日に地区ロータリー財団セミナーと米山記念奨学会セミナーが、2600地区オンライン開催でありました。

財団セミナーは、RI日本カード推奨委員会から講演がありました。国内の状況は普及が半ばで、他国に比して利用が低いとのことありました。このロータリーカードの推奨の目的は、カード会社との提携により利用総額の0.3%が自動的にポリオ撲滅の運動資金へ自動的に寄付されることにあります。クレジットカードでありますので、種類と年会費等については、次のようになっております。

記、カードの種類 年会費

普通個人カード 無料 法人カード 3,000円

クラブ会計カード 3,000円

個人ゴールドカード 10,000円(ゴールドカードの年会費は特に30%(3,000円)が、ポリオへの寄付となります)

日本国内の昨年の利用総額は約17億円で、この0.3%＝510万円がポリオへ寄付となっております。ということでありました。

入会希望があれば事務局の方で詳しい資料が得られます。

以上であります。同日開催の米山奨学会セミナーについては、ベトナム人奨学生、グエン・チンさんの講演がありましたので、また次回報告いたします。

【幹事報告】朝倉 俊次 幹事

- 国際ロータリー日本事務局よりロータリーレート変更について
10月より1ドル＝112円(現行110円)に変更
- 第2600地区 桑澤一郎ガバナーより佐賀・長崎豪雨災害被害者に対する支援金について
地区より30万円義捐金として送付
- 第2740地区 塚崎 寛ガバナーより佐賀・長崎豪雨災害支援金、礼状
- 第2600地区 桑澤一郎ガバナーより
・会長エレクト・次期幹事研修(オンライン)案内
日時 10月3日(日) 13:30～16:30
会場 オンライン
・臨時会長・幹事会案内
日時 10月17日(日) 10:00～11:45
会場 オンライン
- 松本南ロータリークラブより創立60周年記念誌
- 軽井沢ロータリークラブよりクラブ計画書
- 例会変更
軽井沢RC 10月11日(月) 定刻受付なし
佐久コスモスRC 10月11日(月) 定刻受付なし
10月18日(月) 定刻受付なし
11月1日(月) 定刻受付なし
上田RC 11月22日(月) 定刻受付なし
千曲川RC 10月20日(水) 定刻受付なし
丸子RC 10月7日(木) 定刻受付なし
- 週報
佐久・上田東・丸子RC

・例会終了後理事会

【本日の配布物】

週報 1528号、ガバナー月信 9・10月号、上半期プログラム(訂正版)、ロータリー米山記念奨学会豆辞典

◆出席報告 青松 英和 委員

会員数 20名 出席義務者 20名 免除者 0名
本日 出席 17名
事前 MU 0名 85.00 %
前々回(8/17) MU 0名 80.00 %

◆委員会報告

ロータリー財団・米山記念奨学会 青松 英和 委員長
・米山記念奨学会特別寄付金お願い
出席・プログラム委員会 小山 等 委員長
・プログラム変更について

◆ラッキー賞

NO. 15 橋詰 希望 君

◆ニコBOX 黒澤 明男 委員

小林 秋生君	久しぶりに例会が出来ました。大勢の参加例会でした。やはり例会があればうれしいですね。
加藤 輝男君	久しぶりに皆様に会えて良かったです。皆勤賞有難うございました。先日 10/3 会長エレクト・次期幹事研修を 3 時間程勉強しましたが少し理解出来たのかなと思いました。よろしくお願ひ致します。
小山 等君	結婚祝を 9/29 に頂戴しました。素敵なお花ありがとうございました。
渡辺 頼雄君	誕生祝、ありがとうございます。

前田 博志君	結婚記念日ありがとう。
掛川興太郎君	結婚祝、ありがとうございます。今年で金婚式です。
橋詰 希望君	ラッキー賞、ありがとうございました。小池先生楽しみにしています。
田中 洋介君	久しぶりです。県からも会食・旅行の再開を進めています。早く通常生活、経済の戻りを願ひたいですね。
黒澤 明男君	久しぶりです。元気な姿を拝見し、うれしく思います。

【本日のプログラム】「自己小伝 II」 小池平一郎 会員



卓話の時間を作って頂いた小山 等出席・プログラム委員長に感謝申し上げます。

＜私の生立から＞

昭和 21 年 8 月 1 日北佐久郡小諸町荒町で生まれました。家族は皆で小海町八那池に墓参りに行っており夕方、夕立が始まり誰か駅に傘を持って迎えになどと言っている時に母の陣痛が始まり、産婆さんと呼ぶやら・・・で誕生したと母から聞きました。

当時、我が家は信州味噌・山久の現在駐車場になっている所に大きな二階屋がありその二階で母が歯科医院を開業しておりました。

昭和 16 年・紀元は 2600 年で日本は盛り上がり東京では花電車が走っていたと聞きました。その昭和 16 年に母は東京での歯科臨床の研修を終え、信州に帰り小諸で開業しました。母が昭和 57 年 3 月に亡くなり、昭和 58 年診療所を紺屋町に新築し、昭和 59 年より私が帰郷開業し、母の小池歯科医院を引き継ぎ、平成 28 年に新しい診療室を建て、平成 29 年 2 月に長男・吉彦に院長をバトンタッチし、令和 3 年小池歯科医院は 80 周年を迎えることが出来ました。

私の母(ちよ江)は小海町豊里の八那池に大正 4 年に誕生、父 小池一雄(11 人の兄弟の長男)の一人娘として育ちました。その母み津は東馬流の紺屋・井出家の三姉妹の三女でした。

昭和初期・野沢南女学校から東京の東洋女子歯科医専に進学した母の志は当時の世とすれば驚愕に値すると思います。父親は猛反対したそうですが、小池本家(当時村の庄屋だったそうです)の驥平(一雄の伯父)翁が「ちよがそうしたければ応援してやるから行かせてやれと後押ししてくれたそうです。

母は本郷壱岐坂にあった東洋女子医科医専の寄宿舎に居し、学業に励んだそうです。在学中の昭和 11 年雪の朝の 2・26 事件は衝撃であり、鮮明に覚えていると聞かされました。昭和 17 年母は父を婿養子に迎えました。私の父は旧姓

町田廣武と言いい大正2年生まれ塩名田の御馬寄の町田家の10人姉弟の末子でした。法政大学の国文科を出、岩村田中学で国語と漢文の教師を務めておりました。

父はその後、戦争が激しくなるにつれ、岩中の生徒を連れ、名古屋の工場に学徒動員で出かけたそうです。名古屋の工場一帯は水位が低く防空壕を掘るとすぐ水が出て来て膝下が濡れる様な豪だったそうです。父は律儀な性格だったらしく終戦で帰郷後、生徒を無事に連れて帰れたことが何よりだと母に話していたそうです。無理が祟ったのか、帰郷後結核を発病します。まだ streptomycin が届かず、昭和24年に没しました。37歳でした。

昭和22年私の姉が4歳で髄膜炎で亡くなり、昭和25年に祖父一雄が亡くなります。母は娘・夫・父と四年の間に家族を失い、どんな気持ちで生きていたかと思えます。頑張っていた母も病に倒れ、医院は代診の先生をお願いし、何とか診療が続けられました。

〈私の履歴〉

小諸幼稚園に3年通いました。廻りは田圃や畑で毎日沢蟹や昆虫を捕まえて帰り、飼っていました。小学校一年生の担任の先生は詰襟の学生服を着た新任の先生で印象に残っています。5・6年生の担任の先生は南方戦線帰りの先生でパレンバン落下傘部隊の話が聞かされました。この先生は一学年上の教科書を持って来て判るならどんどん先へ予習しろという様な先生でした。

昭和33年西中学校に入学。今の医療センターの所が校庭でした。小諸病院の前の坂を駆け下りると5分で学校に行けたのに、昭和33年西中、大里中、川辺中が合併して芦原中学校に統合され、30分近く懸かる様になってしまいました。芦原中は当時10クラス各組50名でした。

昭和36年上田高校入学。63期生です。当時1クラス50名で8組あり、女子が20名おり5名づつ4組に分かれていました。女子5名入り組が4クラス、男子のみの組が4クラスでした。高校時代音楽好きの同級生がいて、合唱班に誘われたというか引きずり込まれ、3年間グリークラブで唱っていました。2年生の時上田市民会館が出来、その落成にベートーベンの第九をやる話が出、高校の合唱部に話がありました。この合唱は混声なので染谷高校(当時は女学校)の合唱部のメンバーと喫茶店で話をしていた補導されたなどという逸話もあります。

先日2020東京オリンピックがありました。昭和39年東京オリンピックがありました。家にカラーテレビが入り、女子バレーがソ連に勝って金、体操男子が金、マラソンでアベベが金、円谷が競技場で抜かれて銅、日本柔道遠藤がヘーシンクに敗れ銀など話題はつきませんが、受験勉強の最中でした。

昭和40年、東京歯科大学に入学。昭和46年に卒業。第49回国家試験に合格し、歯科医師となりました。学生時代より病理学に興味を抱き、病理学教室に出入りし、当時の医局はオープンで自分の名前が入った茶碗なりカップが置いてあれば自由に出入りが可能でした。病理学教室は人で不足で実験をしたり、データの解析をするのに学生も参加する事が出来、卒業論文も病理で歯の発生とその組織の成り立ちに関する事で著し、その縁で病理の大学院に入れて頂きました。大学院では細胞の分化をテーマに抜歯後の骨の再生や細胞の分化をH3-tymidinを用いた細胞分裂に基づく細胞分化を追跡し博士論文を提出し学位を頂きました。

大学の学生時代は高校の続きで合唱で唱っており同学年でアルトを歌っていたのが、家内で昭和47年大学院生の時に結婚しました。家内は大学卒業後矯正学講座に勤務し、歯並びを直す治療を専門でやっていました。従って大学院生時代は髪結いの亭主状態でした。

〈私の仕事〉

病理学教室は病の理を解明することが役目で手術をした患者さんから摘出された組織を調べ、どんな細胞からなっていて炎症が腫瘍化良性なのか悪性なのか、またどこまで浸潤しているかなどを調べ手術をした外科に報告します。また、不幸にして患者さんが亡くなるとご家族の同意を頂きご遺体を解剖させて頂き、手術の結果や再発・移転・その他の病変などを調べます。死体解剖免許が必要となり免許を持っております。

口腔の周囲には唾液腺があり、唾液を口腔内に分泌しています。大唾液腺と小唾液腺があり、粘液腺と漿液腺があり、粘液と漿液を分泌しています。それがどの細胞の中でどの様に造られ、どの様に分泌されるかを研究しており、当

時、膵臓の分泌や神経末端の伝達の研究の世界的先端の研究を行っていたミラノ大学の研究所に席を置くことが出来
分泌の研究を行う為イタリア国立ミラノ大学の研究所に2年程席を置かせて頂き、唾液腺や膵臓の分泌の研究をさせ
て頂きました。

昭和58年まで東京歯科大学の講師と付属衛生士学校の講師をしておりました。大学の給料は高くないので企業の
歯科診療室でアルバイトをし、一通りの歯科診療をしていました。

〈家族の話〉

昭和47年に結婚致しまして、昭和50年7月に長男が生まれ、四人の息子を授かりました。昭和50年に長男が生ま
れ、昭和59年に四男が生まれました。長男と三男は私と同じ東京歯科大学を卒業し、長男は現在、院長として私の上
司です。三男は大学の同級生と結婚し、今“ますお”さん状態で静岡市にいます。次男は富山大学の工学部を卒業し就
職しましたが、やはり初心貫徹をと浪人し、獣医学部に入り今は獣医として富山県高岡市で動物病院を開業しています
四男は海洋生物学か薬学か迷った後、東邦大学の薬学部を出、大学院を修了した後大学の附属病院の薬剤部におり
ます。孫が6人、もうすぐ7人目が誕生するかという所です。

〈ロータリーの話〉

昭和63年、小諸浅間RC創立の時にキーマンであった神津、小山、依田、桑原、間野さんに誘われ、小諸RCの
林輝幸先生に推薦して頂き、創立メンバーに加えて頂きました。39歳の時でした。今日、創立10周年・20周年・30周年
の記念誌を持って参りましたので、ご覧下さい。35年間小諸浅間RCの会員として、ロータリーの仲間のおかげで違う職
業の方達と様々なお付き合いをすることが出来、ロータリー生活を楽しむ事が出来ています。

その上、20周年の年と30周年の記念すべき年に会長をやらせて頂き、小林秋生幹事とコンビで会員の皆様に支えて
頂き、一昨年はガバナー補佐まで努めることが出来ました。ロータリーは何と言っても職業奉仕と異業種の方々とのクラ
ブ奉仕が最も大切な活動だと思います。その結果、社会奉仕が出来、国際奉仕が出来るのだと思います。

かつて2600地区にはデンタル・ロータリアンの集いという集まりがありまして県下の歯科医でロータリアンが一同に集い
お互いのクラブの活動を報告し合う会がありました。この所、諸事情により途絶えています。これもロータリーならではの
活動だと思います。小諸浅間RCの家族例会にはいつも家中で参加させて頂き、たくさんの家族交流を頂いた事に改めて
感謝致します。新しいメンバーが加わり我がクラブが益々盛り上がっていく様に一緒に頑張っていくつもりです。

これからもよろしくお願い致します。

次週のプログラム :

10月12日: 「卓話」 米山奨学生 馬 博文様

次々週のプログラム:

10月19日: 「ガバナー補佐事前訪問」

東信第一グループ ガバナー補佐 中野 信之様